

第3回

# あるがまま 迎えてくれる 懐かしい場所

「アルテピアッツァ美唄」の広い敷地内には安田<sup>かん</sup>侃さんの彫刻が、あちらこちらにおかれている。その彫刻に、よりかかったり、さわったり、何度訪れてもあきることのない場所だ。なんととっても四季折々の風景が、ほんとうに美しい。

丘の奥にはカフェアルテがあり、<sup>あ</sup>美味しいコーヒーが飲める。大きな窓から季節の移り変わりを見るのがいい。どの季節も好きだけど、秋の紅葉した山の木々の美しさと、それに映える彫刻のフォルムに圧倒される。また、しんと雪の降る日の彫刻の景色は忘れられないほどだ。これこそ自然と芸術の融合。自然のリズムを壊さない、さりげないのにしっかりと存在感を放つ彫刻達。

そういえばはじめて訪れたとき、はっと気がついたら涙がでていた。それは敷地内にある廃校になった小学校を利用したギャラリーでのこと。板張り廊下のきしむ音、教室の窓から見える風景、教室の壁や入り口の高さに見覚えがあり、うれしくなった。私が育った町は美唄と同じ炭坑町の夕張。通っていた小学校はすでに廃校になり、建物もなくなってしまった。そんな小学校とよく似ていたのだから、懐かしさが込み上げてきたのだ。

それから「アルテピアッツァ美唄」は、私にとって想い出の場所になった。「アルテピアッツァ美唄」にはファンはとても多い。きっと、懐かしさと、自然にとけ込んだ彫刻群が、あるがままを迎えてくれる場所だからだと思う。

## \* Information

### すずきもも個展「おいしい本」 本のお仕事11周年記念

と き / 11月1日(水)～8日(水)

12:00～18:00(最終日は17:00)

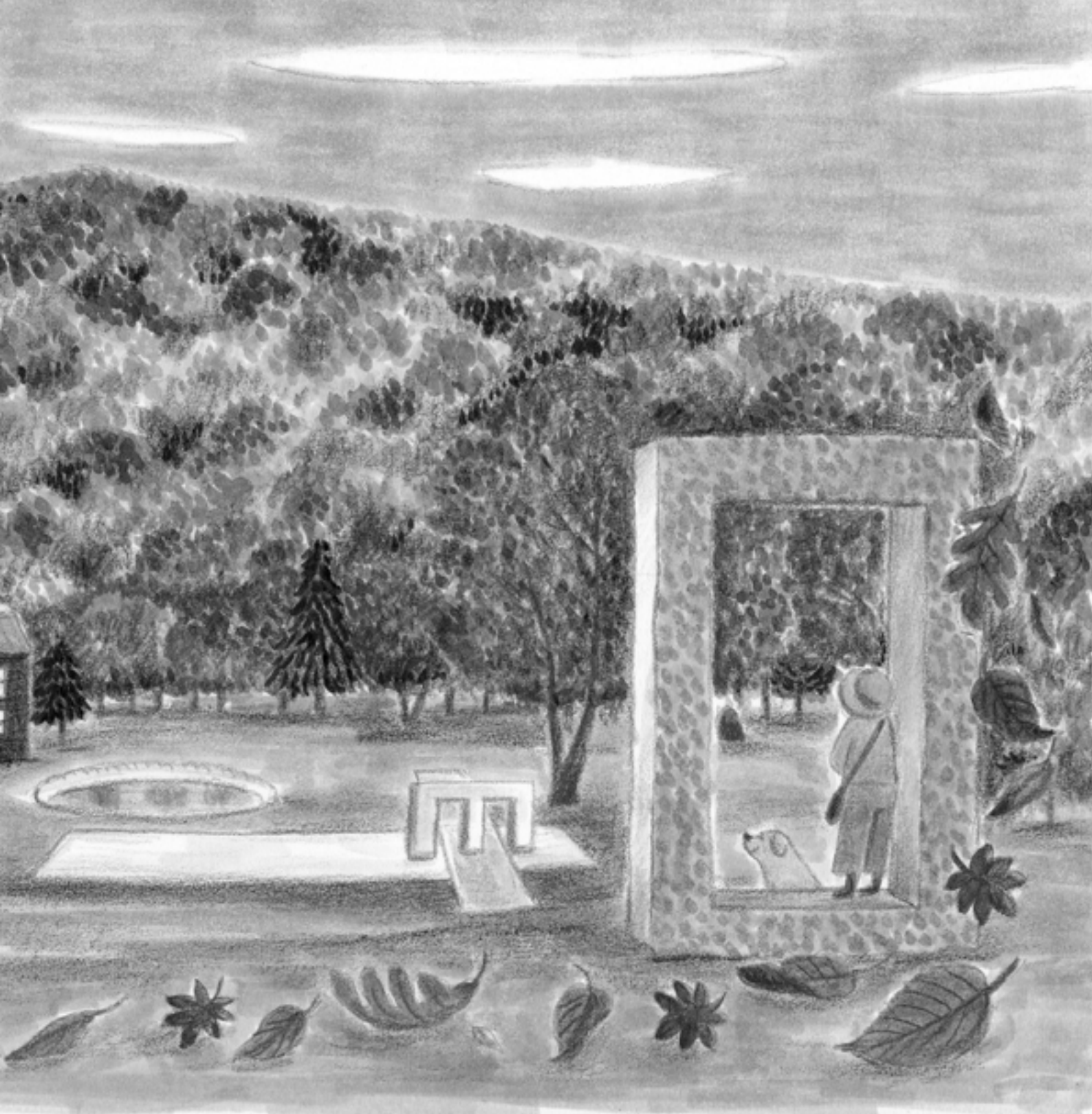
ところ / もみの木 so 札幌市中央区南3西26丁目2番23号  
絵本の原画の展示を中心に、個展のために描きおろした小さな絵本や今まで出版した本や絵本、イラスト原画や版画などを展示販売します。ぜひ、お立ち寄りください。



## すずき もも

イラストレーター・絵本作家 / スローフードさっぽろリーダー

東京生まれ、北海道夕張育ち。広告や雑誌、カレンダーなどのイラストを描くほか、イラストで綴る町案内の本や絵本などを執筆。代表作に「さっぽろおさんぽ日和」(北海道新聞社)「わくわくおやつ手帖」、近著に絵本「はるとなつはたけのごちそうなーんだ?」(アリス館)がある。また、食の活動として13年続けた「スローフードフレンズ北海道」からのれん分けで「スローフードさっぽろ」を2016年に立ち上げ、食を中心に環境や暮らしの大事に取り組んでいる。モットーは4つのS。「Simple, Slow, Small, Smile: ささやかに、ゆっくり、ほどほどに、にこにここと」。

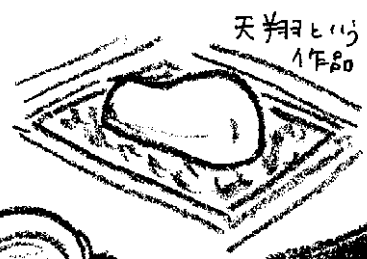


Café  
Arte  
カフェアルテ

おいしいコーヒー  
やお茶の他  
季節のXメニュー!

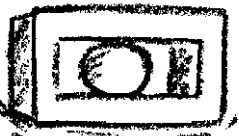


11月中旬頃の  
Xメニュー  
ほんぼろパンヒ  
スツのset!

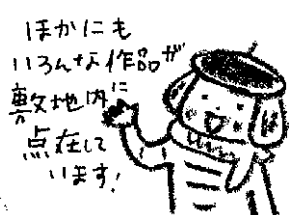


天翔という  
作品

真無  
という  
作品



妙夢という作品



ほかにも  
130人ほどの作品#  
敷地内に  
点在しています!